

全日制単位制選抜

令和８年度愛知県立時習館高等学校全日制単位制高等学校にかかる 入学者選抜（全日制単位制選抜）実施要項

1 出願資格

本校普通科の全日制単位制選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、(4)に該当する者とする。

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 令和８年３月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第９５条各号のいずれかに該当する者
ただし、同条第１号又は第２号に該当する者については、令和８年３月に修了する見込みの者を含む。
- (4) 中学校の第２学年、第３学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間３０日程度以上の者
ただし、「年間３０日程度以上の欠席日数」には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている別室登校の日数や、教育支援センター等で相談したり、指導を受けたりした日数、自宅でＩＣＴ等を活用して学習活動を行った日数を含めることができる。

2 定員

全日制単位制選抜の定員は、令和８年度募集人員の発表後に公表する。

なお、令和７年度募集人員に基づいて算定した場合は、「３人程度まで」となる。

3 出願の手続き

令和８年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

プレゼンテーションの発表資料については、出願受付期間に持参又は郵送により５部提出する。（郵送による場合は、出願受付締切日時までに必着のこと。）

発表資料の詳細は、「４(３) プレゼンテーション」を参照すること。

4 入学検査

(1) 実施期日

令和８年２月５日（木）

(2) 面接

個人面接とする。

(3) プレゼンテーション

ア 発表テーマ

自らの強みや課題を分析し、本校が取り組む全日制単位制にもとづく教育活動の特性を活かしながら、「自らの強みをどのように伸ばしていくのか」及び「自らの課題をどのように克服していくのか」について、具体的な見通しを持った上で、未来の地域社会やグローバルな社会に向けて、答えのない課題に対して失敗を恐れずに、他者と協働しながら粘り強く取り組み、社会に変化を起こすことを

目指す「チェンジメーカー」として、どのように取り組みたいかについて、自ら設定したもの。

イ 発表資料

(ア) A4版（縦置き片面印刷）2枚までとし、日本語で作成する。

(イ) 文字数の制限は設けないが、書画カメラで投影したときに見やすい発表資料を作成する。

(ウ) 当日、説明原稿等の持ち込みは認めない。（出願時に提出された発表資料を1部検査場で返却する）

ウ 発表時間

20分（発表5分程度、質疑応答15分程度）

エ 発表の方法

書画カメラで投影した発表資料を用いて発表する。

5 合格発表の日時及び方法

令和8年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

6 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

(1) 検査当日の留意事項については、出願受付締切日の翌日までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。

(2) 合格者登校日の日程等については、一般選抜の合格発表日までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。

(URL：<https://jishukan-h.aichi-c.ed.jp/cms/>)

